



あれこれ

7

増田労働衛生コンサルタント事務所
所長 増田 稔久

本年もよろしくお願ひ
します。

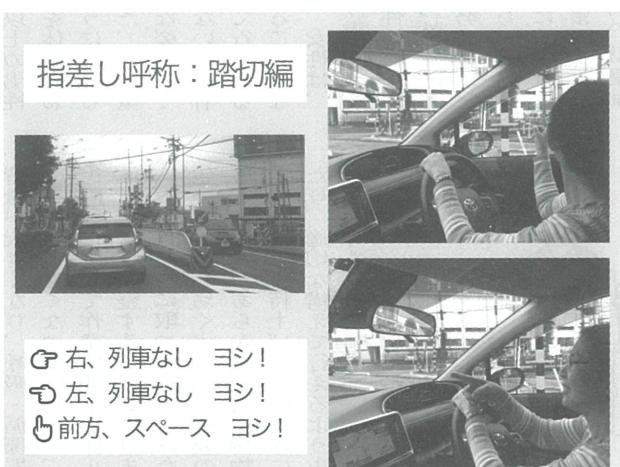
その昔、自家用車で踏
切を渡っている際にエン
ストをしたことがありま
す。幸い惰性で踏切内か
ら出ましたが、列車と衝
突するのではないかとヒ
ヤリとしました。それ以
来、踏切の通行には特別
な緊張感があります。

昨年も踏切事故がいく
つか報道されました。踏
切事故は、ひとたび発生
すれば大惨事になりかね
ません。多額の損害賠償
を請求される可能性もあ
ります。今、立体交差化
が進められていますが、
依然として多くの踏切が
あるのが現状です。ドラ
イバーの私達には、うつ
どの音量も下げ

かりミスを減らすための
努力が求められています。

私は、日常の
行為で、ミスを
した場合に大変
なことになるこ
とや、間違えや
すいことには
「指差し呼称」
を行っています。

と声を出して確認しま
す。次に、左右を見て、
その方向に指を差し
ます。右、列車なし
左、列車なし
前方、スペース



中災防（中央労働災害
防止協会）の資料による
と、指差し呼称でミスは
1/6に減らすことが出
来ると言られています。
踏切を渡る際には、安全
確認行動「指差し呼称」
を私たちも実践すること
が、この種の事故防止に
は欠かせないと思います。
列車と自動車の運転手が
それぞれに指差し呼称を
するのは、真剣な行為と
はいえ、少々愉快でもあ
ります。継続するには愉
快に思うことも大切でし

す。その後、前の車や横
断先のスペースを
確認し、ゆっくり加
速し通り抜けています。
妻が同乗しているときは、
雑談を中断し同様の確認
行動に付き合って貰って
います。

職場、家庭で「指差し呼称」を

よう。

「指差し呼称」は、正
しい判断力を高める合理
的な「安全確認行動」で
す。決して万能ではない
でしようが、これが出来
るか否かによって、生死
に係る危機対応さえ変わ
るかもしれません。そう
なれば、安全確認行動は、
生きる力と言えるのでは
ないでしょうか。

誰も傷付けず自身と職
場の仲間、家族を守る武
器、防具とも言えます。武
ぜひ職場や家庭で実践し
て欲しいと願っています。

「火元コンロ、オフ
ヨシ！」
「戸締り、ロック
ヨシ！」

などと先ず、指差し呼
称の対象を検討すること
から始めてみませんか？